

平成 16 年度科学技術関係予算の概算決定について

平成 16 年 1 月 21 日
農林水産技術会議事務局総務課

科学技術関係予算全体

平成 16 年度予算案における科学技術関係予算の総額は、3兆 6,261 億円（対前年度 100.8%）、このうち科学技術振興費は 1兆 2,841 億円（対前年度 104.4%）と大きな伸び。
省庁別内訳は別紙 1 のとおり。

農林水産省における科学技術関係予算

農林水産省における科学技術関係予算は、事業の終了等により総合食料局、消費・安全局等で減少したものの全体としては 1,190（1,188）億円と 2 億円の増額（対前年度 100.2%）。

このうち、科学技術振興費は、1,134（1,122）億円と 13 億円の増額（対前年度比 101.1%）。（別紙 2 参照）

（参 考）

農林水産予算総額

3兆 1,114 億円 3兆 522 億円（98.1%）

公共事業費

1兆 4,378 億円 1兆 3,712 億円（95.4%）

非公共事業費

1兆 6,735 億円 1兆 6,810 億円（100.4%）

また、農林水産技術会議事務局予算は、866（858）億円と8億円増額（対前年度100.9％）。

特に、平成16年度は以下の4点に重点、
先端的研究の実用化、産業化

バイオマスの総合利用による地域循環システムの実用化

生物機能を活用した環境負荷低減技術の開発

流通・加工過程における食品の機能性成分の維持・増強

競争的研究資金については、第2期科学技術基本計画の期間中（13年度から5カ年）に倍増（3,000億円（12年度）6,000億円（17年度））を目指すこととされており、農林水産省としても、16年度に20億円増の101（81）億円と大幅に拡充（対前年度125％）。（別紙3参照）

先端技術を活用した農林水産研究高度化事業について、地方農政局等が自ら研究領域を設定して研究課題を公募する仕組みを導入、30（20）億円。

生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業について、新たにベンチャーの起業を促進するための研究資金の供給、人材交流、専門家による個別相談等を実施、18（3）億円。

（参考）競争的研究資金の推移

（単位：億円）

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
農水省	77	80	80	81	101
政府全体	2,968	3,265	3,473	3,490	3,606